2016年度　追・再試験　化学基礎　第1問　－　問7

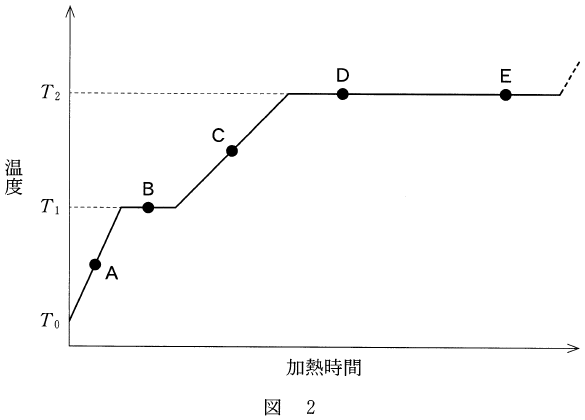
必要があれば，原子量は次の値を使うこと。

　H　1.0 C　12 　　　N　14 　　　O　16

　Cl　35.5 Ar　40

【問題】

　温度*T*0の固体の水（氷）を1気圧（1.013×105 Pa）のもとで完全に気体になるまで加熱した。図2のグラフは，このときの加熱時間と温度との関係を示している。図2に関する記述として**誤りを含むもの**を，下の①～⑥のうちから一つ選べ。



①　点Aでは，液体は存在しない。

②　温度*T*1は，融点である。

③　点Bでは，固体と液体が共存している。

④　点Cでは，蒸発は起こらない。

⑤　温度*T*2は，沸点である。

⑥　点D～点Eの間では，液体の体積は次第に減少する。

2016年度　追・再試験　化学基礎　第1問　－　問7

【問題情報】

|  |  |
| --- | --- |
| **単元** | 状態変化 |
| **配点** | 4点 |
| **計算問題** | × |
| **難易度** | 普通 |

【正解】

④　点Cでは，蒸発は起こらない。

【解説】

　温度*T*2が沸点であり，点Cでは沸騰は起こっていません。しかし，100℃になっていなくても洗濯物が乾くことからわかるように，沸点より低い温度でも蒸発は起こっています。

高校化学Net参考書　<http://ko-ko-kagaku.net/>